

## 飛鳥夏休み楽校 ～飛鳥の自然と歴史に触れあおう！！～

古都飛鳥保存財団は、本年設立40周年を迎え様々な事業を実施いたしております。財団の使命である飛鳥地方の歴史的風土及び文化財の保存・活用を図ることを目的に様々な事業の企画を行い、ひといでも多くの方々に飛鳥保存へのご理解と協力いただけるよう努めております。

この夏休み楽校は、歴史ロマン溢れる飛鳥をフィールドに、普段子供たちが接する機会がない大学・研究機関の先生より、“日本”という国が成立したころ(飛鳥時代)の人の活躍や文化の発展等を易しく解説いただく歴史学習と、その歴史・自然等をテーマに、楽しみながら学ぶをコンセプトにした“楽校”を開校(期間=8月23日(火)～26日(金)3泊4日、対象=小学5年生から中学2年生の男女 合計 32名)いたしました。

参加する子供達同志が、寝食を共にする夏休み合宿の要素を加味したカリキュラムで、3泊4日のスケジュール(学習・体験・レクリエーション)の修了を目指し、子供達が飛鳥の“歴史・自然・文化”その大切さを感じ、少しでも興味を抱き、飛鳥の保存活動を次代に継承するきっかけづくりになればとの思い…で、開校しました。さて、子供達は…どうだったかな？

### ■第1日目<8/23(火)>

・子供たちそれぞれが祝戸荘へ順次到着。(一人で電車・バスに乗って…、ご両親と車で…それぞれが集合)  
開校式を前に、リーダー(お部屋毎にグループ分けを行い、リーダーを配置)から施設概略等の説明。オリエンテーションでは、一人ずつ自己紹介のあと4日間の全体スケジュール・施設の注意点を説明、楽校における“約束八カ条の憲法”の唱和など…。

※リーダーは、財団と連携協定を結ぶ帝塚山大学の学生さんや地元、聖徳中学校並びに高取国際高校の先生方のご協力をいただきました



開校式



自己紹介風景



約束憲法の唱和

夕食のバーベキューは好評、特にお肉はおいしそうに食べていました。(焼き担当は、汗だく…でした！)  
その後、玄関前の広場で明日香村伝承芸能保存会(伝統的な芸能の復元と継承活動に取り組む団体)の皆様より「明日香 南無天踊り(なもておどり)」を披露、飛鳥時代 皇極天皇が飛鳥川上流で雨乞いをされたと日本書紀にあり、それを起源とした農耕踊りです。幕ごとに代わる様々なリズム感や太鼓の迫力が夜の飛鳥に響きます。



バーベキュー



南無伝踊り



”



■第2日目<8/24(水)>

・朝6:00起床で、子供達は眠そうです。昨日、初めて会ったお友達ともすぐに仲良くなり、それぞれのスタンスで友達づくりが出来たことと思います。6:30から玄関前広場でラジオ体操を行い、その後、約20分の散歩コース:国営飛鳥歴史公園祝戸地区の展望台園路(子供たちからは散歩ではなく、山登り?ハイキング?って言われました。朝からの散歩にはキツイ・・・とのことでしたが、そのお陰か、朝食でお代わりしている子が多かった・・・ように思います。



ラジオ体操



”



散歩風景

さてさて初めての授業の始まりです。この楽校の校長先生である河上先生(神戸山手大学教授)の授業からスタートです。先生から特別にご用意いただきました様々な鏡など普段手に取る事が出来ないような貴重なものを別室で展示、ご説明いただきました。



河上先生(授業)







和田先生(授業)



境山先生(飛鳥の昔話)



相原先生(授業)

午後からは、明日香村教育委員会のご配慮で、飛鳥寺西南遺跡の発掘現場の見学を行い、午前中授業いただきました文化財課の相原先生と、現場では長谷川先生から発掘に関する様々なこと(発掘手順や道具など)についてお話を聞き、実際の土を削り、土の色の変化でわかった柱跡のラインなどを確認することが出来、みんな興味深く聞いていました。その後、バスで橿原考古学研究所付属博物館に移動、ボランティアガイドさんの案内で館内を巡りました。

夕食は「万葉あすか葉盛御膳(古代食)」、飛鳥時代の高級官僚など貴族が食したとされる食材、雰囲気を現代風にアレンジ、復元した食事です。子供たちからは「意外と美味しい」という声が聞こえていました。夜は、虫たちを散策しながら見る「ナイトウォーク」と星空観察を行いました。あいにく雲があり、期待するほど、溢れるほどの星空は見られませんでした。大きな望遠鏡で少しの☆を見つける事が出来ました。朝からの授業、発掘現場見学、博物館、夜の散策・・・と、みんな疲れてぐったい・・・と思いましたが、就寝まではしゃぐ声が聞こえていました。子供達はみな元気です！！ リーダーはじめ大人はグったい。



相原先生(説明)



あすかの田んぼ風景



長谷川先生 遺跡発掘現場



「万葉あすか葉盛御膳(古代食)」



井上先生 星空観察



### ■第3日目<8/25(木)>

・朝、6時起床でラジオ体操の予定でしたが、あいにくの天気(雨)のため体操と散歩は中止。子供達はラッキーだったようです。朝食後は、まず鈴木先生より飛鳥の宮・宮殿についてわかりやすく解説(その意味や役割等)、成田先生からは高松塚古墳とキトラ古墳をテーマに、子供達も興味深い壁画(四神や高松塚古墳の女子像)についてのお話いただきました。三時間目の体育の時間では明日香村伝承芸能保存会(初日に南無伝踊りを披露いただきました団体)の服部先生から蹴鞠の歴史についてのお話と、実際に外(玄関前広場)で蹴鞠を体験しました。大化改新のきっかけともなる中大兄皇子と中臣鎌子の出会いが蹴鞠であったという日本書紀の記述にもとづき実演・披露いただきました。

体育の時間の後は、清水先生のお寺についての授業です。お菓子の商品で日本製と韓国製(類似品)を例に、文化取り入れ(違い)などをわかりやすく解説いただきました。(先生からお菓子のサービスあり)

午後からは、2グループに分かれ遺跡巡りに出発。明日香ボランティアガイドさんの案内で石舞台古墳・酒船石などを巡り、最後は飛鳥資料館を見学。(帰りは祝戸荘まで車で帰りました)

食事後、星空観察の予定でしたがあいにくの天気のため、研修室でゲームなどのレクリエーションを楽しみました。(井上先生ありがとうございました)



鈴木先生(授業)



成田先生(授業)



授業風景



服部先生(授業)



服部先生(けまい説明)



けまい体験



清水先生(授業)



寺西先生(遺跡巡り説明)



石舞台古墳





竹中先生(遺跡巡り 酒船石説明)



あすかに広がる夏空の雲



井上先生(レクリエーション)

■第4日目<8/26(金)>

・あっという間、4日目の朝。今日は、子供たち同志お別れの最終日です…。

玉田先生「昔の食事と暮らし」をテーマに古代食(2日目夕食)にまつわる話や、その食器などについて解説、井上先生からは「万葉集」とは…からはじまり、今も昔も変わらない“歌”の良さ、奥深さなど短い言葉に込められた想いについて解説いただきました。

最後の授業は、まとめとして河上先生(鏡について詳しく説明された資料)・和田先生(飛鳥の歩き方教示)よりお話をいただき、すべてのカリキュラムを終了。今回の楽校についての感想文を書いた後、校長先生から、参加した子供たち全員に修了証書が授与されました。みんな、本当にお疲れさまでした。



玉田先生(授業)



井上先生(授業)



河上先生(まとめ)



和田先生(まとめ)



感想文



修了証 授与式



**第一回 飛鳥夏休み楽校 参加者全体写真 於:飛鳥の宿 祝戸荘、H23.8.23~26**

#### ■終わりに

・あっという間の4日間、何はともあれ参加してくれた子供たち32名全員が無事、帰路についてくれましたことに感謝です。子供達に少しでも飛鳥の歴史・自然・文化 その良さを感じ、理解してもらおうと・・・との思いから企画し、河上先生はじめご協力いただきました各先生方、研究機関所属の先生方、村内関連団体の皆様方、またリーダーとして協力いただきました学校の先生方、帝塚山大学の学生さんたちなど、大変多くの方々のご協力・ご指導をもって無事終了することができ、本当にありがとうございました。この場をお借りし、厚く御礼申し上げます。

初めての試みで、スムーズに行かなかった点や今後、改善・検討すべき点などもあったように思われます。参加頂きました先生方、子供たちの感想を参考に、次回実施する際の検討を行いたいと思います。ありがとうございました。